

がん 何でも説明会 2012



肝臓がん

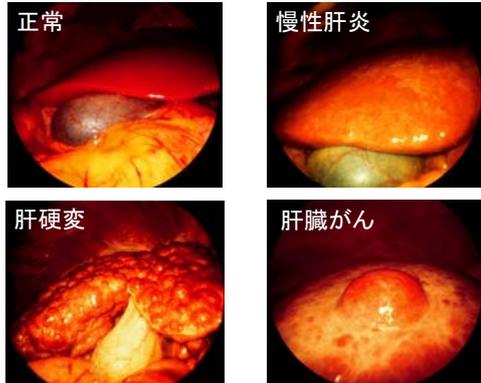
秋田県肝疾患診療ネットワーク
肝炎専門医療機関



くらみつ内科クリニック
倉光智之

<http://www.kuramitsu-clinic.com/>

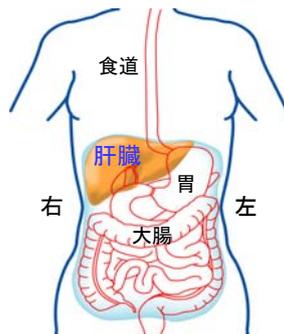
肝臓の表面と病気



肝臓はどこにある？大きさは？

肝臓は右の上腹部にあります。
重さは1.0kgから1.5kgあり、体重の約50分の1をしめています。
病気になっても自覚症状が出にくく、“沈黙の臓器”と呼ばれています。

<体を正面から見て>

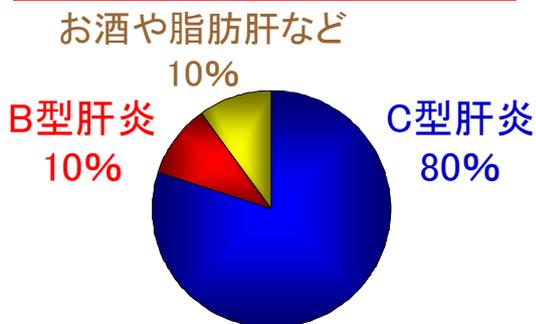


肝臓がんになりやすい人は決まっています！

知っていましたか？

肝臓がんになりやすい人は決まっています。まず、自分が肝臓がんになりやすいかどうか、チェックしてみてください。

肝臓がんの原因(日本)



肝臓がんになりやすいか4つのチェック項目！

1. C型肝炎ウイルスに感染している
2. B型肝炎ウイルスに感染している(B型肝炎キャリア)
3. お酒をたくさん飲む
4. 脂肪肝、あるいは糖尿病、あるいは肥満がある

1-4いずれも当てはまらない方

肝臓がんになる可能性は極めて低いです。安心してください！

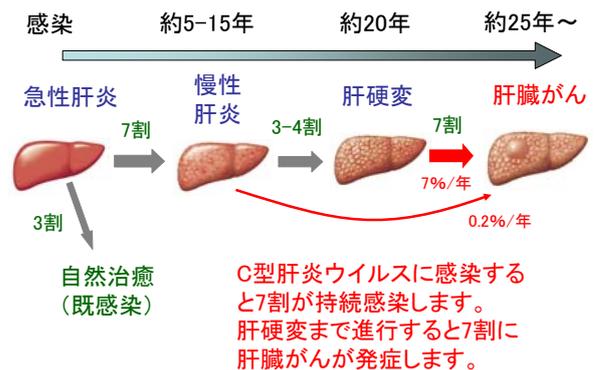
1つでも当てはまった方

肝臓がんになる可能性があります。以下の注意を良く読んでください！

1に当てはまる方(C型肝炎に感染している方)

肝臓がん患者の8割はC型肝炎ウイルスの感染者です。すぐに肝臓専門医のいる医療機関を受診してください。

C型肝炎は持続感染すると高率に肝臓がんを発症します



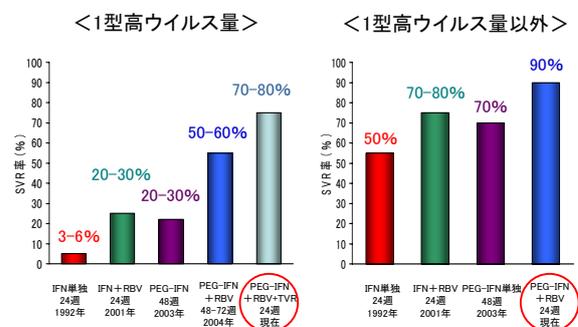
C型肝炎のインターフェロン治療で治る病気です！

肝臓がんの原因の8割を占めるC型肝炎は治る病気になっています。

最近のインターフェロンを中心とする治療で、治りやすいウイルス型の方で約90%、治りにくいタイプの方でも約70-80%でウイルスを排除できます。

C型肝炎を治せば将来の肝臓がんは防げます！

インターフェロン初回治療例での治癒率の進歩

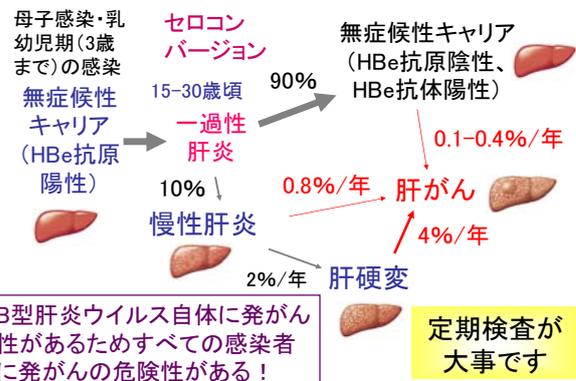


参考: 国内開発治療成績より抜粋

2に当てはまる方(B型肝炎に感染している方)

肝臓がんの原因の1割は**B型肝炎ウイルス**の感染者です。B型肝炎はウイルス自体に発がん性があるため難しい病気です。一度、肝臓専門医の診察を受けてください。

B型肝炎ウイルス感染者は必ず定期受診を！



B型肝炎は病気の進行を抑えることが可能です！

体からB型肝炎ウイルスを排除することは困難ですが、**インターフェロン治療**あるいは**拡散アナログ製剤の内服治療**で病気の進行を止めることが可能です。

1, 2に当てはまるかわからない方 (ウイルス肝炎を調べたことがない方)

C型肝炎、B型肝炎にかかっているかどうかは簡単な血液検査でわかります。
無料肝炎検診の制度もあります (資料は後のほう)。
ウイルス肝炎の検査を必ず一度受けてください。

3に当てはまる方(お酒をたくさん飲む方)

慢性肝炎や肝硬変になっていないか、医療機関で調べてください。
常習飲酒家や大酒家ではありませんか？アルコール依存症になっていませんか？
適量、休肝日(1週間に2日が理想です)をしっかり守りましょう。

常習飲酒家・大酒家とは

常習飲酒家 : 日本酒で**1日3合以上** (ビールなら大ビン3本、ウイスキーならダブル3杯)を**5年以上**飲んでいる人
大酒家 : 日本酒で**1日5合以上**を**10年以上**飲んでいる人

大酒家
⇒高率に肝硬変になっています

飲酒の適量

1日の飲酒が純アルコール量で
男性で20gまで
女性で10gまで です。

日本酒に換算すると、1日の飲酒量が、男性では1合まで、女性では0.5合までです。非常に少ないと感じますが、これが国際的に常識となっている“健康のための飲酒量”です。

飲んだ純アルコールの量の計算法

純アルコール量(g)
= 飲酒量(ml) × 度数(%) ÷ 100 × 0.8※
※ 0.8はアルコールの比重

計算例1: ビール350ml(アルコール度数4.6%)を飲んだ場合
 $350\text{ml} \times 4.6\% \div 100 \times 0.8 = 12.9\text{g}$

計算例2: 焼酎50ml(アルコール度数25%)を150mlのお湯で割って3杯飲んだ場合
⇒あくまでも飲んだ純アルコール量が問題!
 $50\text{ml} \times 3(\text{杯}) \times 25\% \div 100 \times 0.8 = 30\text{g}$

1日の飲酒の適量は
純アルコールで男性は20g、女性は10g

<純アルコール20gは>

ビール	日本酒	ワイン	ウイスキー	焼酎	チューハイ
5%	15%	12%	43%	25%	7%
1合	1合	グラス2杯	ダブル1杯	コップ半分	
500ml	180ml	200ml	60ml	100ml	350ml



健康のために飲酒の適量を守りましょう!

アルコール依存症

仕事や家庭などよりも飲酒を優先させてしまう状態です。

アルコール依存症は“飲酒量をコントロールできない病気”です。そのため依存症は節酒や禁酒では治らず、“一生断酒”が必要です。

体内のアルコールが減ってくると、離脱症状が現れます。代表的な症状には、手のふるえ、落ち着かない、睡眠障害、発汗異常などがあります

4に当てはまる方(脂肪肝、糖尿病、肥満)

脂肪肝、糖尿病、肥満などから慢性肝炎や肝硬変、肝臓がんが発症する場合があります。一度は医療機関で肝臓は大丈夫か調べてください。

生活習慣病の管理をしっかりしましょう。

脂肪肝(肝臓がメタボな状態)

脂肪肝の3大原因: 肥満、糖尿病、アルコール多飲

正常肝の組織

<腹部超音波検査で診断>



本来は肝と腎は同じ色に見えます。肝臓に脂肪がつくと白っぽくなります。上の写真では腎に比べ肝が白いですね。



脂肪肝の組織 脂肪滴



肝臓の検査の代表は超音波検査



- 1)安全
 - 2)簡便
 - 3)高性能
 - 4)検査可能臓器が多い
 - a)肝臓、胆のう、膵臓、腎臓などの腹部臓器
 - b)甲状腺、乳腺などの体表臓器
 - c)心臓
- ※超音波は空気と骨を通過できないため、肺や骨の観察はできないが、それ以外の体のほぼすべての部分を検査可能。最近では超音波機械の性能の向上により、関節の中の状態や食道、胃、腸などの消化管も検査可能。造影超音波も登場。



非アルコール性脂肪肝炎(ナッシュ) (nonalcoholic steatohepatitis :NASH)

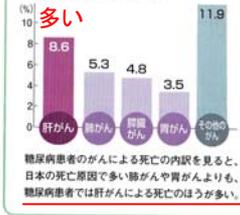
ナッシュは飲酒歴がないにもかかわらず、アルコール性肝炎と同じように進行して、肝硬変や肝臓がんを発症する病気です。
ナッシュは肥満・糖尿病・高脂血症に合併することが多く、**女性に多い**特徴があります。
日本では成人の1%超、約150万人がナッシュと推定されています。

糖尿病の方の死亡原因

・糖尿病の患者さんの死亡原因



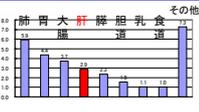
がんによる死亡の内訳



日本の死因順位別割合 (2009年)



日本のがん部位別死亡割合 (2009年)



糖尿病の方は脂肪肝炎に要注意！

糖尿病の患者さんの死因は一般の人に比べ、**肝硬変などの肝疾患が多い**こと、更にはがんの部位別死因のトップは**肝がん**ということがわかってい

ます。
これは糖尿病患者には**脂肪肝炎(ナッシュ)**が多く、それによる肝硬変や肝がんが多いことを示しています。